輸出事業計画

^{様式2} ※申請者名:株式会社グランビスタホテル&リゾート 札幌パークホテル

品目: ソース混合調味料・菓子

1. 輸出における現状と課題

【現状】

- 現状輸出実績はないが、農林水産省が推進する「加工食品クラスター組成」に向けて、札幌パークホテルもその一翼を担いたいと考えており、輸出に関する知見が豊富な輸出コンサルと継続的に議論しつつ、輸出の可能性検討・北海道現地での分科会開催に向けた企画の検討も進めている。
- 当社のロングセラー人気商品(缶スープ)を海外展開へトライしたが、時宜を得る ことが 出来ずに断念した経験がある。

【課題】

- 製造・加工
- 香港:着色料・乳製品、台湾:畜肉エキス、をはじめとした、輸出に向けた各国の 食品規制面の詳細確認を行った上で、代替添加物等の活用を含めた商品開発を 進める必要がある
- 通常半年~1年以上の賞味期限を求める海外バイヤーのニーズに応える必要があり、冷凍食品の品質保持・賞味期限の長期化に向けて、最新の冷凍技術の導入可能性・費用対効果を検証する必要がある。合わせて、冷凍向けのパッケージ検討も必要である
- 原材料の100%北海道内調達を目指し、原材料を調達する産地との連携を強化し、GIやG-GAP等、よりストーリーのある原材料を確保する必要がある
- 加えて自社農園における作付けも商品開発とリンクして特徴づける必要がある。
- 進化が進むフードテックに対応し、ソイミルク・大豆ミート等に代表される新しい商材を商品開発に活かしていく必要がある。
- ホテルのブランドイメージ・北海道産原材料を活用していることを訴求するために、海外向けラベルデザインの工夫も必要である

● 流通

- 輸出に取り組むのは初めてであるため、まずは、道内の輸出商社・物流業者との連携体制を構築して、コールドチェーンを確保しつつ、商流・物流面で海外に確実に輸送できるスキームを確立することが必要である
- 物流面では、新千歳空港を活用した航空輸送、石狩湾新港/苫小牧港を活用した た海上輸送の選択肢があるため、メリット・デメリットを整理して、最適な物流ルートを 検討する必要がある

輸出事業計画

様式2 ※申請者名:株式会社グランビスタホテル&リゾート 札幌パークホテル

品目: ソース混合調味料・菓子類

1. 輸出における現状と課題

● 販売

- ホテルのブランドイメージを訴求し、インバウンドへの誘客にも繋げることを最終目的とした上で、効果が期待できる販売チャネル・影響力の大きい現地店舗を特定した上で、テストマーケティング等を集中的に行い、ホテルのブランド・北海道産品を活用したストーリー等を丁寧に伝えていく必要がある
- 同時にプロモーション素材となるブランドブック・動画の作成も必要である
- 将来的には、現地のブランドホテル・ブランドレストランとのコラボレーションも有効であると考える。

2. 輸出事業計画の取組内容

下記取組を推進しつつ、弊社複数部署を横断した「ブランド委員会」設置して、月1回の定期会合(現地視察を含む)を開催し、貿易実務の基礎知識習得、対象国と市場性の把握を図りつつ、取組の進捗管理、検証を行う。

● 製造·加工

インバウンド観光客に高い評価を得ている「ダブルチーズケーキ」、市内・道内のみならず広く国内の消費者に好評頂いている「冷凍ミールキット」について、各国の輸出規制・現地消費者ニーズを確認した上で、輸出向けに改良を施すと共に、GI・G-GAPの北海道食材を前面に押し出した形で、札幌パークホテルのブランド商品として展開する。

● 流通

- 輸出知見の豊富な輸出コンサルと連携しつつ、輸出に向けた北海道の地域商社・物流業者とのパートナーシップ体制を確立し、香港・台湾・シンガポール向けの商流・物流ルートの構築を進める
- 物流に関しては、冷凍輸送を前提に、新千歳空港からの航空便活用と他社と連携 した石狩湾新港/苫小牧港からの混載輸送の双方の可能性を検証し、最適なルートを選定する

● 販売

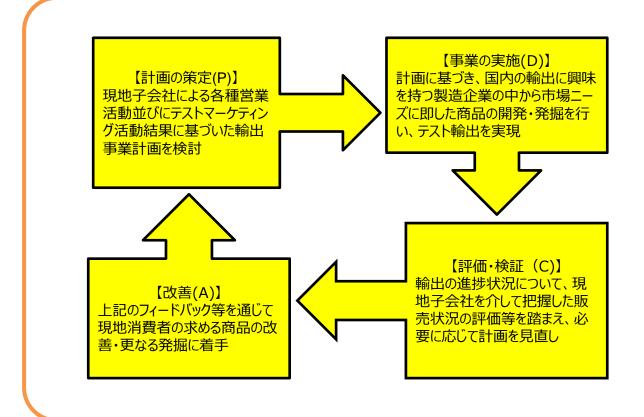
• 海外実店舗との連携を基盤にして、輸出国先の規制など照らし合わせながら対象 商品を厳選した上で、当該国における商品展開の可能性について、商品PR活動を 通した反応やアンケート調査の実施等によりストマーケティングを行い、対象商品の 仕様・ブランディング・パッケージング・表示方法・販路などの改良点を特定する。

輸出事業計画

様式2 ※申請者名:株式会社グランビスタホテル&リゾート 札幌パークホテル

品目: ソース混合調味料・菓子

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

輸出品目:ソース混合調味料(レトルト食品・調味料等)、乳製品を原材料とする菓子類(ケーキ等)

	【現状】 (令和3年度)	【目標】 (令和7年度)
輸出額	0	350百万円
主な輸出先	-	8か国

- 令和7年度に3億5000万円を目標額とする
- 輸出先国:香港・台湾・シンガポール・中国・マレーシア・タイ・フィリピン・ベトナム